

虚構世界をリアルに描いた

石原豪人展

いしはら

こうじん

GOUJIN ISHIHARA

around the 1970s

妄想画、大集合

2026年

10月3日(土)~12月20日(日)

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-3 ☎03-3812-0012
<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

弥生美術館
YAYOI MUSEUM

【開館時間】

10:00~17:00

※最終入館16:30

【休館日】月曜日

※ただし10月12日、11月23日(月・祝)開館、翌10月13日、11月24日(火)休館

【入館料】一般1200円／

大・高生1000円／中・小生500円

※竹久夢二美術館と2館併せてご覧いただけます。

企画展にあわせて

『石原豪人』
増補改訂版

『around the 1970s
妄想画集』(仮)

いずれも

河出書房新社より刊行。

1970sのことも探っていきます。

色濃くまとっていた時代・around the

破滅的なテーマにも盛んに取り組

品を多く描きましたが、同時に

「地球最後の日」「死後の世界」など

品も紹介。彼らは「宇宙」や「ロ

ボット」など未来に目を向けた作

品を多く描きましたが、同時に

併せて、同時代に活躍したイラ

ストレーター・小松崎茂等の作

品も紹介。彼らは「宇宙」や「ロ

ボット」など未来に目を向けた作

品を多く描きましたが、同時に

併せて、同時代に活躍したイラ

ストレーター・小松崎茂等の作

品も紹介。彼らは「宇宙」や「ロ

ボット」など未来に目を向けた作

品を多く描きましたが、同時に

併せて、同時代に活躍したイラ

ストレーター・小松崎茂等の作

品も紹介。彼らは「宇宙」や「ロ

ボット」など未来に目を向けた作

品を多く描きましたが、同時に

併せて、同時代に活躍したイラ

ストレーター・小松崎茂等の作

品も紹介。彼らは「宇宙」や「ロ

ボット」など未来に目を向けた作

品を多く描きましたが、同時に

併せて、同時代に活躍したイラ

【会場までのアクセス】

◆ 東京メトロ

千代田線〈根津駅〉or南北線〈東大前駅〉共に1番出口より徒歩7分

◆ JR

〈上野駅〉公園口・しのぼろ口より徒歩20分(東京大学 弥生門斜め前)

※駐車場はございませんので、お車でのお越しはご遠慮ください。

